

～ はじまりは地域の一步 ～

古利根川クリーン作戦は、桜井地区コミュニティ推進協議会の総務部会の提案から始まりました。平成16年3月の清掃活動に向けた予備調査を経て、周辺自治会や平方地区自治会連合会に呼びかけを行い、活動が地域に広がっていききました。

～ 古利根川の自然環境を守り育てる ～

桜井コミュニティ推進協議会の活動としては、平成21年度から開始しました。令和2～4年度は、新型コロナウイルスの影響で中止となりましたが、令和5年度に活動を再開し、令和7年度に17年目を迎えました。これからも、次の世代に古利根川の豊かな自然環境を守るために活動を続けていきます。

～ 周辺で進む河川の未来を守る清掃活動 ～

越谷市周辺の古利根川流域に位置する杉戸町、春日部市、松伏町でも、例年3月の第一曜日に古利根川の清掃活動が開催されています。地域全体で環境美化の輪が広がっており、活動は着実に浸透しています。



平成16年3月21日、清掃活動に向けて予備調査を行った際の様子



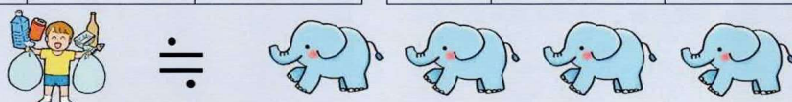
平成21年3月8日に開催されたときの様子

■ どのくらいのごみを回収したの？

ごみの集計は平成21年度から始めており、それ以来、回収したごみの総重量は約19トン（1袋45リットルあたり、可燃ごみは約4キロ、不燃ごみは約5キロで換算）にのぼります。これは成体のアフリカゾウのオス約3～4頭分の重さに相当します。コロナ禍明けに中止の影響で一時的にごみが増えましたが、令和7年度は可燃ごみ、不燃ごみともにこれまでで最も少ない回収量となりました。環境に良い変化を大変うれしく思い、桜井コミュニティ推進協議会として、今後もこの成果をしっかりと守り、より良い環境づくりを推進します。

	可燃ごみ	不燃ごみ
H21年度	190袋	不明
H22年度	雨天により中止	
H23年度	378袋	103袋
H24年度	246袋	131袋
H25年度	280袋	95袋
H26年度	320袋	105袋
H27年度	225袋	54袋
H28年度	258袋	72袋

	可燃ごみ	不燃ごみ
H29年度	377袋	146袋
H30年度	170袋	71袋
R1年度	280袋	88袋
R2～4年度	新型コロナウイルスの影響により中止	
R5年度	325袋	74袋
R6年度	181袋	59袋
R7年度	165袋	52袋
合計	3,395袋	1,050袋



桜井コミ協へのご意見、ご感想をお寄せください。桜井地区コミュニティ推進協議会（桜井地区センター内）
〒343-0045 越谷市下間久里792-1 TEL: 048-970-7600 FAX: 048-970-7601



令和8年4月
(2026年)
第40号



コミュニティ
さくらい

編集／発行 桜井地区コミュニティ推進協議会 桜井地区センター内 TEL 048-970-7600

古利根川クリーン作戦！

～ 未来へつなぐ、古利根川のきれいな水辺づくり ～



古利根川クリーン作戦は、桜井地区の将来像である「憩える自然につつまれた、住みよいふれあいのまち桜井」の実現を目指し、古利根川の環境保全を目的として実施しています。毎年3月上旬には、埼玉県や越谷市など関係団体の協力を得て、平方地区自治会連合会の皆様と環境部会を中心とする桜井地区コミュニティ推進協議会の委員が、地区内古利根川流域のごみを拾い回収しています。令和7年度は、令和8年3月1日（日）に実施しました。当日は風が少し強いものの、晴天に恵まれ、参加者は一生懸命に汗を流しながら作業に取り組みました。

桜井地区コミュニティ推進協議会 令和7年度の活動報告！

令和8年度も、地域の皆さまの笑顔あふれる事業を展開いたします。ぜひご参加ください！

総務部会 ～ 子どもは見ている 大人の背中 ～



【視察研修会】

7月6日に「航空科学博物館」と「三里塚記念公園・三里塚御料牧場記念館」を訪れました。航空科学博物館では、実機の展示や映像資料を通じて航空技術や歴史について学びました。イベントの展示方法など今後の活動に活かしていきたいと考えています。

【さくらカフェ】

コミュニティまつりで人気の、手作りパンとコーヒーが楽しめるコーナーです。丁寧に焼き上げた総菜パンは来場者にとっても好評でした。室内に掲示された『コミュニティさくら』の歴史を見ながら、昔話が弾み、来場者は楽しそうに過ごしていました。



福祉部会 ～ 声掛け笑顔は 地域の自慢 ～



【住みよいまちづくり講演会】

令和7年度に初めての試みとして、コミュニティまつりのプログラムの一環で住みよいまちづくり講演会を実施しました。ミラクル山内氏による楽しいマジックショーの後、「えっ！眠りが浅いと認知症リスクが2倍に？」をテーマに、介護士である生沼和明氏を講師に迎え、睡眠の大切さについてご講演いただきました。

【コグニサイズで認知症予防】

7月に4回コースで「コグニサイズで認知症予防」を開催しました。コグニサイズとは、「認知（コグニション）」と「エクササイズ（運動）」を組み合わせた造語で、脳の認知機能を向上させることを目的とした運動です。参加者は福祉部会の委員の熱心な指導のもと、楽しみながら取り組みました。



環境部会 ～ 花いっぱい 笑顔いっぱい 我が桜井 ～



【防災啓発講座】

8月に防災士である斎藤芳男氏を講師に迎え、「防災啓発講座」を開催しました。過去に起こった様々な災害の事例をもとに、自宅に被害が起こったことを想定しながら、自分自身や家族、近所の方々を守るための手段や方法について丁寧に教えていただきました。

【花植え体験】

コミュニティまつりで毎年人気を博している「花植え体験」を開催しました。用意された色とりどりの花を、環境部会の委員の説明を受けながら、参加者の皆さんは思い思いに花を植えていました。天候にも恵まれ、皆さん楽しそうに満足された様子でした。



青少年部会 ～ 世代超え 子どもを見守る 地域の輪 ～



【桜井子どもハッピーふぁーむ】

およそ1年間を通して農業体験教室である「桜井子どもハッピーふぁーむ」を実施しました。参加した保護者とお子さんは、青少年部会の委員から丁寧に指導を受けながら、色々な野菜を植え付け、収穫しました。自分で植え、そして収穫した野菜の味は格別だったようです。

【夏休みふるさと体験教室】

令和7年度から会場を清水公園キャンプ場に移し、バーベキューや魚釣り、風船割りを楽しみました。魚釣りは少し難しく、皆さん苦労している様子でしたが、魚が釣れた瞬間は喜びを全身で表現していました。レクリエーションの風船割りでは、お子さんたちが声を掛け合いながら見事に風船を割っていました。夏休みの楽しい思い出になったと思います。

